

令和元年度 徳島地区渋滞対策協議会（第2回）【持ち回り開催】

議事概要

1. 議題

- (1) 徳島地区渋滞対策協議会設置要綱の改訂について
- (2) これまでの経緯
- (3) 主要渋滞箇所の特定期間解除フロー
- (4) ピンポイント渋滞対策について
- (5) 観光を支援する施策について
- (6) 平成30年度開通路線の渋滞緩和効果について
- (7) 令和元年度開通路線について
- (8) 令和2年度開通路線について
- (9) 道路交通アセスメントについて

2. 要旨

- ・ 災害発生時に被災状況を踏まえた交通マネジメントを行う事について、要綱の改訂を行い、了承を得た。
- ・ 主要渋滞箇所の特定期間解除フローを提案し、主要渋滞箇所の解除要件について了承を得た。
- ・ ピンポイント渋滞対策について、実施箇所における渋滞緩和効果や安全性向上の効果を確認し、今後もモニタリングを実施することで了承を得た。
また、来年度対策実施予定箇所について了承を得た。
- ・ 観光を支援する施策について、今年度の実施施策とその結果について確認した。
また、次年度では、P & B Rの広報活動に加え、公共交通の利用を促す対策を検討することで了承を得た。
- ・ 平成30年度に開通した、安宅上りランプ（北向き）の渋滞緩和効果について確認し、今度もモニタリングを実施することで了承を得た。
- ・ 令和2年3月に開通する一般国道55号阿南道路について、今度、効果検証を行うことについて了承を得た。
- ・ 四国横断自動車道の暫定供用に際し、徳島県が事前に行う渋滞対策の内容や、供用後も必要に応じて更なる対策を検討・実施することについて了承を得た。
- ・ 重要物流道路における交通アセスメントについて、情報提供を行った。